

事後評価調書

I 事業概要																											
事業名	農業農村整備事業（緊急農地防災事業）																										
地区名	木田地区																										
事業箇所	あま市																										
事業のあらまし	<p>本地区は、愛知県西部のあま市に位置し、二級河川蟹江川の西側に広がる流域面積 79.2 の低平な農業地域である。</p> <p>本地区の排水は、洪水時には自然排水が不可能となるため、木田排水機場により蟹江川へ強制排水している。</p> <p>しかし、流域開発による降雨流出量の増加や既設排水機場の老朽化に伴う排水能力の低下により、地区の排水状況は著しく悪化し、豪雨時にはしばしば農地や農業用施設、公共施設等に湛水被害が生じていた。</p> <p>このため、機能低下が著しい木田排水機場を更新整備するとともに、能力が不足している排水路を改修整備することにより、湛水被害を防止し、農業経営の安定と県民生活の安全・安心を図ることを目的として、平成 17 年度から緊急農地防災事業を実施し、平成 25 年度に完了した。</p>																										
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>機能低下した排水機場及び排水路を整備し、農地、農業用施設及び公共施設等の湛水被害を防止する。</p> <p>（計画基準雨量 336mm/3 日、1/20 年確率雨量）</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																										
事業費	事業費		内訳																								
	7.8 億円		■工事費 6.3 億円、 ■用補費 0.5 億円、 ■その他 1.0 億円																								
事業期間	採択年度	平成 17 年度	着工年度	平成 18 年度	完成年度	平成 25 年度																					
事業内容	排水機場 1 か所 排水路 L=136.7m																										
II 評価																											
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>事業完了年度からの5年間で、最大3日連続雨量は平成 28 年 9 月 18 日～9 月 20 日に 196.5mm（最大1時間雨量 61.0mm）を観測したが、農地や公共施設等の湛水被害は発生していない。</p> <p>降雨実績 （蟹江観測所降雨データ）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>計画</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大3日連続降雨量</td> <td>336.0 mm</td> <td>162.5 mm</td> <td>110.0 mm</td> <td>128.5 mm</td> <td>196.5 mm</td> <td>295.5 mm</td> </tr> <tr> <td>（最大1時間降雨量）</td> <td>（54.1 mm）</td> <td>（34.0 mm）</td> <td>（12.5 mm）</td> <td>（60.5 mm）</td> <td>（61.0 mm）</td> <td>（38.0 mm）</td> </tr> </tbody> </table> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>最大3日連続雨量は計画基準雨量以下であるが、最大1時間雨量では計画以上の雨量に対しても湛水被害は発生しておらず、本事業は地域の農業経営の安定と県民生活の安全・安心に寄与していると評価できる。</p>					区分	計画	H25	H26	H27	H28	H29	最大3日連続降雨量	336.0 mm	162.5 mm	110.0 mm	128.5 mm	196.5 mm	295.5 mm	（最大1時間降雨量）	（54.1 mm）	（34.0 mm）	（12.5 mm）	（60.5 mm）	（61.0 mm）	（38.0 mm）
	区分	計画	H25	H26	H27	H28	H29																				
最大3日連続降雨量	336.0 mm	162.5 mm	110.0 mm	128.5 mm	196.5 mm	295.5 mm																					
（最大1時間降雨量）	（54.1 mm）	（34.0 mm）	（12.5 mm）	（60.5 mm）	（61.0 mm）	（38.0 mm）																					
2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>																										

Ⅲ 対応方針	
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。
同種事業に反映すべき事項	必要な年度予算を常に把握し、適正な進行管理を行う。また、予算の変動が生じた場合は、排水機場の本体整備を実施する地区を優先するなど、限られた予算の範囲で早期に事業効果が発現するよう調整し、事前に関係機関や地元への説明を十分に行う。